みんなで 木組みジャングルジム 「くむんだーSAITAMA」

をくみたてよう!



108 10:00~

201 13:00~

※組み立て→遊び→解体が体験出来ます。



8/23 (日) 木とのふれあい祭り

イベントに参加される皆様へ

「くむんだーSAITAMA」は、木組みのジャングルジムです。参加者みんなで組み立てて、出来上がったら子供達が登って遊び、遊んだ後は元通りに解体をするという、<u>組み立てと解体を楽しく体験する</u>イベントです。カンカン!コンコン!と楔を打ち込むと、小気味良い音とともに丈夫なジャングルジムが出来上がっていきます。

お父さんお母さんもご参加頂きながら、スタッフのお兄さんお姉さんと一緒につくっていきましょう。

柱を建てて、貫と呼ばれる横板を差し込み、楔(くさび)をいれる様子は、伝統的な木造建築の建て方そのものです。世界遺産の清水寺の舞台や、白川郷の民家も同じ様につくられています。

組み立ての手順

- 1、中央の9本の柱について、床で3つのフレームをつくります。貫は最上部と最下部のみ取付けます。(角材の上に置くなどして、クッションを傷つけない様に注意)
- 2、3つのフレームを建てて、組み立てます。
- 3、貫の通っていない部分に貫を差し込みます。正面向かって手前から奥方向に差し込むと良いです。 この時点の大きさは、幅柱3本奥行き柱7本になります。
- 4、横方向に貫を差し込みます。最上部だけでも大丈夫です。
- 5、柱を抜きに通して、建てていきます。
- 6、全部柱が建ったら、貫を通していきます。貫は一部通さないところをつくっても良いです。 抜け道になります。
- 7、楔を木槌で打ち込んで完成です。(柱や貫を叩かない様に注意して下さい。)

解体の手順

- ・組み立てと逆の手順で解体を行ないます。中央の9本の柱の最上部と最下部は楔は最後に解体します。
- 1、最初に楔を抜き易い方向に木槌を使って抜きます。途中から楔抜き棒を使います。
- 2、楔が抜けたところから、貫を引き抜きます。貫は、長さごとに仕分けます。
- 3、柱を外して元あった位置に長さごとに仕分けます。
- 4、中央の9本の柱のフレームを解体する場合は、全ての楔を外さずにフレーム毎に分割出来る様にします。
- 5、フレームを床付近で解体します。(角材の上に置くなどして、クッションを傷つけない様に注意)

注意事項

- ・安全のためヘルメットを着用して下さい。小さめの白とちょっと大きめの黄色があります。
- ・マットの上は土足禁止になります。
- ・木槌で手を叩かぬ様にご注意下さい。
- ・組み立て中は、上下に重なって作業をしない様にして下さい。
- ・貫を抜くときに指を挟まない様にご注意下さい。
- ・解体の際に、勢いよく楔を抜くと飛び出すことがありますのでご注意下さい。
- ・ジャングルジムに乗ることが出来るのは子供だけです。 大人が乗っても壊れないような強度がありますが、木組み部分がつぶれることがあります。

木の家ネット・埼玉